

集団かぜ発生状況(平成31年2月6日) (NO. 24)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 初発施設における本日の措置状況 (平成31年2月6日(水)措置分)

- | | |
|-----------|------|
| (1) 初発施設数 | 2 施設 |
| (2) 患者数 | 21 名 |
- 施設別の発生状況 裏面のとおり

2 初発施設における現在までの措置状況(累計)

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| (1) 発生施設数 | | |
| 措置状況 | 休校 | 1 施設 |
| | 学年閉鎖 | 64 施設 |
| | 学級閉鎖 | 73 施設 |
| | 計 | 138 施設 |
| (2) 患者数 | 2,792 名 | |
| 在籍者数 | 7,031 名 | |

注:同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

注:患者数及び在籍者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

3 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患:38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 外出後の手洗い
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ ワクチン接種
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「季節性インフルエンザについて」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成31年2月6日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	小松市立 ^{ロジョウ} 芦城中学校	小松市芦田町	1年2組	34	9	学級閉鎖(2/6)	1年生は全5クラス
2	石川県立 ^{ハクイ} 羽咋高等学校	羽咋市柳橋町	2年5組	39	12	学級閉鎖(2/6)	2年生は全5クラス
	計 2 施設			73	21		

既発施設における本日の措置状況

(平成31年2月6日措置分)

区分	施設名
休校 (0 施設)	
学年閉鎖 (8 施設)	金沢市立三谷小学校(5年) 宝達志水町立宝達小学校(2年) 小松市立荒屋小学校(3年) 学校法人藤蔭幼稚園 (未満児クラス、年少クラスゆり組) 加賀市立湖北小学校(4年) 七尾市立田鶴浜小学校(3年、5年) 能美市立宮竹小学校(3年) 中能登町立鹿西小学校(1年) ※特別支援学級に在籍する1年生も措置対象
学級閉鎖 (16 施設)	野々市市立菅原小学校(2年1組) 加賀市立錦城小学校(3年2組) 津幡町立津幡小学校(1年1組) 鵬学園高等学校(2年B組) 七尾市立天神山小学校(1年2組) 石川県立金沢二水高等学校(2年1組) 中能登町立鳥屋小学校(4年2組、5年1組) かほく市立外日角小学校(2年1組) 金沢市立長坂台小学校(2年2組、5年2組) 金沢市立小坂小学校(3年2組) 金沢市立田上小学校(2年3組) 金沢市立千坂小学校(6年1組) 能美市立粟生小学校(6年1組) 能美市立福岡小学校(特別支援学級 つくし3) 白山市立松任小学校(4年1組) 白山市立蕪城小学校(1年D組、2年A組、4年D組)